

【スポーツ推進計画個別事業別評価表】

1 生涯スポーツの推進									
(1) 成人のスポーツ機会の充実									
具体的施策	No.	個別事業	実施主体	進捗状況			成果		
				順調	若干遅れ	遅れ	成果あり	概ね成果あり	十分な成果なし
①スポーツの普及啓発	1-1	ひらつか市民スポーツフェスティバル開催事業	平塚市体育協会	■			■		
	1-2	ひらつか市民スポーツフェスティバル開催事業	平塚市体振興連絡協議会	■			■		
	1-3	ひらつか市民スポーツフェスティバル開催事業	スポーツ推進委員協議会	■			■		
	1-4	ひらつか市民スポーツフェスティバル開催事業	平塚レクリエーション連盟	■			■		
	1-5	ひらつか市民スポーツフェスティバル開催事業	平塚市スポーツクラブ連合	■			■		
	1-6	ひらつか市民スポーツフェスティバル開催事業	平塚市まちづくり財団	■			■		
	1-7	ひらつか市民スポーツフェスティバル開催事業（後援）	スポーツ課	■			■		
	2-1	各種ビーチスポーツ講習会の開催	みどり公園・水辺課	■			■		
	2-2	BEACH RUGBY JAPAN TOUR2014 第24回関東大会及び第19回全国大会	スポーツ課	■			■		
②生活習慣病予防のための運動教室	3	腹囲マイナス教室、糖尿病予防教室	健康課	■			■		
③健康づくりの推進	4	健康づくり推進事業	健康課	■			■		
	5	健康推進員養成講座	健康課	■			■		
	6	健康推進員スキルアップ！講座	健康課	■			■		
④地域における身近な運動機械の充実	7	地域健康づくり活動支援プログラム	健康課	■			■		
	8	地域健康づくり支援事業	健康課	■			■		
	9	公民館における自主事業等	中央公民館	■			■		
⑤スポーツ・レクリエーション活動の充実	10	市民総合体育大会・各種スポーツ大会の開催	スポーツ課	■			■		
	11	市民体育レクリエーション地区大会	中央公民館	■			■		
	12	スポーツ教室・健康講座	平塚市まちづくり財団	■			■		
	13	手話ダンスによる健康づくり事業	スポーツ課	■			■		
⑥ボランティアする機会の提供	14	平塚市スポーツボランティア制度運営事業	スポーツ課		■				■
	15	スポーツボランティアの活用	スポーツ課			■			■
(2) 子どものスポーツ機会の充実									
①親子で楽しむスポーツ活動の充実	16	ミニミニ運動会	保育課	■			■		
	17	親子で遊ぼうフェスティバル	保育課	■			■		
②小中学校体育の授業内容の充実	18	幼稚園・小中学校訪問	教育指導課	■			■		
③中学校部活動の推進	19	中学校部活動推進事業（研究推進協議会）	教育指導課	■			■		
	20	中学校部活動推進事業（指導者派遣事業）	教育指導課	■			■		
	21	中学校全国・関東大会等出場者激励事業	教育指導課	■			■		
④子どもを対象としたスポーツ活動の充実	22	平塚市青少年交流体験事業	青少年課						
	23	少年少女スポーツ大会	スポーツ課	■			■		
	24	小学校プール開放事業	スポーツ課	■			■		
	25	市民総合体育大会・各種スポーツ大会の開催	スポーツ課	■			■		
	26	子どもを対象としたスポーツ教室・健康講座	平塚市まちづくり財団	■			■		

具体的施策	No.	個別事業	実施主体	進捗状況			成果		
				順調	若干遅れ	遅れ	成果あり	概ね 成果あり	十分な 成果なし
(3) 高齢者のスポーツ機会の充実									
①介護予防の運動の充実	28	介護予防運動機能向上事業	高齢福祉課	■			■		
	29	転倒骨折予防教室事業	高齢福祉課	■			■		
②高齢者を対象とした地域における身近な運動機会の充実	30	地域運動教室支援事業	高齢福祉課	■			■		
	31	老人クラブ支援事業（ゆめクラブ淮南平塚スポーツ大会）	高齢福祉課	■			■		
	32	老人クラブ支援事業（ゆめクラブ淮南平塚グランドゴルフ大会）	高齢福祉課	■			■		
(4) 障がい者のスポーツへの参加促進									
①障がい者スポーツ活動の支援	33	障がい者スポーツ大会などへの参加支援	障がい福祉課	■			■		
②障がい者のスポーツ・レク活動の充実	34	心身障がい児者レクリエーション大会	障がい福祉課	■			■		

具体的施策	No.	個別事業	実施主体	進捗状況			成果		
				順調	若干遅れ	遅れ	成果あり	概ね成果あり	十分な成果なし
2 地域スポーツの推進									
(5) 地区体育・スポーツの普及・発展									
①地区体育・スポーツの振興	35-1	地区体育振興事業	平塚市体育振興連絡協議会	■			■		
	35-2	地域のスポーツ活動委託事業	スポーツ課	■			■		
②地域スポーツの底辺拡大	36-1	スポーツ普及員の検討	平塚市体育振興連絡協議会		■				■
	36-2	スポーツ普及員の創設	スポーツ課		■				■
	37-1	市民活動団体との協働事業	協働推進課	■			■		
	37-2	市内スポーツ情報ポータルサイトの構築・運営事業	スポーツ課	■			■		
(6) ニュースポーツ・レクリエーションの普及									
①スポーツ推進委員の資質向上	38-1	スポーツ推進委員活動事業（スポーツ推進委員研修会の開催）	スポーツ推進委員協議会	■			■		
	38-2	スポーツ推進委員活動事業（スポーツ推進委員研修会の開催）	スポーツ課	■			■		
	39-1	スポーツ推進委員活動事業（県研修会などへの派遣）	スポーツ推進委員協議会	■			■		
	39-2	スポーツ推進委員活動事業（県研修会などへの派遣）	スポーツ課	■			■		
(7) 総合型地域スポーツクラブの育成・支援									
①総合型地域スポーツクラブの育成・支援	40	総合型地域スポーツクラブの相談・支援事業	スポーツ課		■			■	
(8) 大学などとの連携強化									
①大学と地域との連携強化	41-1	平塚市民・大学交流事業「平塚市中学生陸上競技教室」	東海大学	■			■		
	41-2	平塚市民・大学交流事業「平塚市中学生陸上競技教室」	スポーツ課	■			■		
	42-1	2015 平塚市民・大学スポーツ交流フェスタ	東海大学	■			■		
	42-2	2015 平塚市民・大学スポーツ交流フェスタ	神奈川大学	■			■		
	42-3	2015 平塚市民・大学スポーツ交流フェスタ	スポーツ課	■			■		
	43-1	平塚市立小中学校運動場、体育館個人利用促進事業	東海大学	■			■		
	43-2	平塚市立小中学校運動場、体育館個人利用促進事業	スポーツ課	■			■		

具体的施策	No.	個別事業	実施主体	進捗状況			成果		
				順調	若干遅れ	遅れ	成果あり	概ね 成果あり	十分な 成果なし
3 トップスポーツの推進									
(9) 地元トップアスリートの輩出									
①選手の競技力強化	44-1	競技力強化事業	平塚市体育協会	■			■		
	44-2	競技力強化委託事業	スポーツ課	■			■		
②選手の派遣	45-1	選手派遣事業（かながわ駅伝大会への選手派遣）	平塚市体育協会	■			■		
	45-2	選手派遣事業（かながわ駅伝大会への選手派遣）	スポーツ課	■			■		
③表彰制度の充実	46-1	平塚市スポーツ優秀選手表彰	平塚市体育協会	■			■		
	46-2	平塚市スポーツ優秀選手表彰	スポーツ課	■			■		
	46-3	スポーツ団体等に対する支援事業	平塚市まちづくり財団	■			■		
	47	体育功労者表彰	スポーツ課	■			■		
④優秀選手などによる支援	48-1	スポーツ団体等に対する支援事業	平塚市まちづくり財団	■			■		
	48-2	スポーツ団体等に対する支援事業	平塚市体育協会	■			■		
	49	スポーツ団体等に対する援助事業	平塚市まちづくり財団	■			■		
⑤平塚市体育協会の自立支援	50-1	平塚市体育協会の法人化に向けた支援	平塚市体育協会		■			■	
	50-2	平塚市体育協会の法人化に向けた支援	スポーツ課		■			■	
(10) 湘南ベルマーレとの連携強化									
①サッカー文化の振興	51-1	小学校体育巡回授業、幼稚園・保育園巡回教室	湘南ベルマーレ	■			■		
	51-2	小学校体育巡回授業、幼稚園・保育園巡回教室	スポーツ課	■			■		
	52-1	平塚市トレーニングセンター指導者派遣事業	湘南ベルマーレ	■			■		
	52-2	平塚市トレーニングセンター指導者派遣事業	スポーツ課	■			■		
②サッカーを中心としたスポーツ振興	53-1	親子・レディースサッカー教室、未就園児親子スポーツ教室	湘南ベルマーレ	■			■		
	53-2	親子・レディースサッカー教室、未就園児親子スポーツ教室	総合公園課	■			■		
	54-1	ドリームバスポート事業	湘南ベルマーレ	■			■		
	54-2	ドリームバスポート事業	総合公園課	■			■		
③自転車を活用したスポーツの推進	55-1	湘南バイク・フェス	湘南ベルマーレ	■			■		
	55-2	湘南バイク・フェス（後援）	事業課	■			■		
	55-3	湘南バイク・フェスXmas	平塚市まちづくり財団	■			■		
(11) スポーツ指導者の発掘と活用									
①スポーツ指導者の確保	56	平塚市スポーツ指導者制度運営事業	スポーツ課		■				■
②スポーツ指導者の育成	57-1	平塚市スポーツ指導者講習会	スポーツ推進委員協議会	■			■		
	57-2	平塚市スポーツ指導者講習会	スポーツクラブ連合	■			■		
	57-3	平塚市スポーツ指導者講習会	スポーツ課	■			■		
	58	平塚市体育協会指導者講習会	平塚市体育協会	■			■		
③スポーツ指導者の派遣	59	スポーツ指導者の派遣先の募集	スポーツ課		■				■

具体的施策	No.	個別事業	実施主体	進捗状況			成果		
				順調	若干遅れ	遅れ	成果あり	概ね成果あり	十分な成果なし
(12) トップスポーツの活用									
① トップスポーツに触れる機会の拡大	60-1	各種ビーチスポーツの全国大会、プロレベルの試合等の誘致	みどり公園・水辺課	■			■		
	60-2	スポーツ大会招致	総合公園課	■			■		
② 全国規模大会などの招致	61	全国規模のスポーツ大会などの主催者への支援	スポーツ課	■			■		
③ トップアスリートの活用	62-1	ひらつか市民スポーツフェスティバル開催事業【再掲】	平塚市体育協会	■			■		
	62-2	ひらつか市民スポーツフェスティバル開催事業【再掲】	平塚市体育振興連絡協議会	■			■		
	62-3	ひらつか市民スポーツフェスティバル開催事業【再掲】	スポーツ推進委員協議会	■			■		
	62-4	ひらつか市民スポーツフェスティバル開催事業【再掲】	平塚レクリエーション連盟	■			■		
	62-5	ひらつか市民スポーツフェスティバル開催事業【再掲】	平塚市スポーツクラブ連合	■			■		
	62-6	ひらつか市民スポーツフェスティバル開催事業【再掲】	平塚市まちづくり財団	■			■		
	62-7	ひらつか市民スポーツフェスティバル開催事業（後援）【再掲】	スポーツ課	■			■		
	63-1	小学校選手訪問	横浜DeNAベイスターズ	■			■		
	63-2	小学校選手訪問	横浜ビー・コルセアーズ	■			■		
	63-3	小学校選手訪問	総合公園課	■			■		
63-4	横浜DeNAベイスターズ、横浜ビー・コルセアーズを活用したイベントの開催	スポーツ課			■			■	

具体的施策	No.	個別事業	実施主体	進捗状況			成果		
				順調	若干遅れ	遅れ	成果あり	概ね成果あり	十分な成果なし
4 スポーツを楽しむ環境づくり									
(13) スポーツ施設の充実									
①効率的な施設の運営・管理	64	スポーツ施設の運営・管理	スポーツ課	■			■		
	65-1	効率的な施設の運営・管理	みどり公園・水辺課		■			■	
	65-2	効率的な施設の運営・管理	総合公園課	■			■		
	66	平塚市立小中学校運動場、体育館個人利用促進事業	スポーツ課	■			■		
	67-1	ビーチセンターへの指定管理者の導入	みどり公園・水辺課	■				■	
	67-2	馬入ふれあい公園指定管理	総合公園課	■			■		
	67-3	指定管理者制度の活用	スポーツ課	■			■		
	68	公民館付属体育館の運営・管理	中央公民館	■			■		
②その他の施設の有効活用	69	未利用地所有者との調整	スポーツ課			■			■
	70	県スポーツ施設の借用	スポーツ課			■			■
	71	民間スポーツ施設の借用	スポーツ課			■			■
(14) スポーツ情報の提供の充実									
①スポーツ情報の提供	72-1	市内スポーツ情報ポータルサイトの構築・運営事業【再掲】	スポーツ課	■			■		
	72-2	スポーツタウンひらつかの発行等	平塚市まちづくり財団	■			■		
	73	地元メディアの活用	スポーツ課		■			■	

進捗状況

※ No.22は廃止事業のため、進捗状況、成果なし。

- ・ 順調（活動指標に対し90%以上の実施）
- ・ 若干遅れている（活動指標に対し70%以上90%未満の実施）
- ・ 遅れている（活動指標に対し70%未満の実施）

成果

- ・ 成果があがった（成果指標に対し90%以上の成果）
- ・ おおむね成果があがった（成果指標に対し70%以上90%未満の成果）
- ・ 十分に成果をあげることができなかった（成果指標に対し70%未満の成果）

平塚市スポーツ推進計画事業評価入力シート

1. 事業の位置付け			2. 事業内容		3. 事業の検証		4. 今後の事業展開	
実施№	個別事業概要	実施主体	実施事業名	目的・概要	成果(実績等)	評価	課題・方向性	※左記の判断理由
1-7	スポーツ普及事業の開催	スポーツ課	ひらつか市民スポーツフェスティバル開催事業(後援)	地域住民のスポーツ・レクリエーション活動への参加意欲を喚起し、生涯にわたる健康・体力づくりを推進するための機会を提供することで、健康で明るいまちづくりに寄与するため、総合公園全施設を利用してスポーツ体験教室等を実施します。	第3回開催 平成28年3月27日(日) 会場 平塚市総合公園 参加団体 32団体 来場者 16,000名(参加者8,636名、役員、関係者764名)	トップアスリートを活用しながら体験教室を主体としたイベントで、市民のスポーツへの興味・関心を高め、様々な種類のスポーツをする機会を提供できた。本市のスポーツ振興、市民の健康づくりに寄与した。	継続	新しいイベントなので、市民への関心をより高めるために、継続事業とする。
2-1	ビーチスポーツ普及事業の開催	みどり公園・水辺課	各種ビーチスポーツ体験会の開催(ビーチバレー、ビーチラグビー、ビーチテニス、ライフセービング等)	青少年の健全育成とビーチスポーツの普及、新たな海岸利用の提案するため、各種ビーチスポーツ体験会を開催します。	4~9月及び3月の各月にビーチバレー等のビーチスポーツ体験会を開催しました。	各回とも20~50名程度の参加があり、新たなスポーツに接する機会を提供することができました。	継続	栴檀海岸でも数少ないビーチスポーツの拠点として、今後ともビーチスポーツに接する機会の提供と普及に努めていきます。
2-2	ビーチスポーツ普及事業の開催	スポーツ課	各種ビーチスポーツ体験会の開催(ビーチバレー、ビーチラグビー、ビーチテニス、ビーチサッカー、ライフセービング等)	青少年の健全育成とビーチスポーツの普及、新たな海岸利用を提案するため、各種ビーチスポーツ体験会を開催します。	ビーチパークでのビーチラグビー全国大会・関東大会の開催	ビーチスポーツのひとつであるビーチラグビーを広くPRできるとともに、本市のPRにも貢献し、市民に競技レベルの高い大会を観戦できる機会を提供できた。	継続	補助は継続予定で、補助金額は財政状況に応じる
3	運動体験教室	健康課	腰痛マイナス教室、糖尿病予防教室	生活習慣病予防のために、運動の実践を通して生活習慣の改善を図り、運動習慣を身につける。	腰痛マイナス教室6日間全4クール24回開催 参加者延280名 糖尿病予防教室3日間全3クール9回開催 参加者延115名	参加者のアンケートでは、教室参加の前で運動習慣に変化があったと回答しており、生活習慣の改善がみられている。	継続	開催曜日を変更し幅広い層に参加いただけるよう工夫しながら同様の内容で継続する。
4	健康づくり推進事業	健康課	健康づくり推進事業	市民の健康づくり運動を推進するための事業や活動を実施する	ウォーキング10回参加人数延べ824名くすのき体操148回参加人数延べ2,970名体力チェック9回参加人数延1,012名	委託契約で決めている設定以上の回数を実施でき多くの参加者があった。	事業縮小	委託事業の見直しを行い設定回数を減らしたため、平成29年度は現状維持していきたい。
5	健康推進員養成講座	健康課	健康推進員養成講座	市民が健康づくりの重要性を理解し自主的に活動するために必要な知識・技術を学習する。年12回実施	養成講座全12回開催。参加者実人数8名延人数96名	8名が継続して養成講座を受講し健康推進員として委嘱を受けた。「自分の健康は自分でつくり守る」意識を持ち具体的に行動することができる健康推進員を養成することができた。	継続	前年度に引き続き周知を行い、より多くの参加者及び健康推進員を養成していく。
6	健康推進員育成講座	健康課	健康推進員スキルアップ!講座	健康推進員が地域において健康づくり活動のリーダー的な役割を担い、地域において活動を推進することを目的とする。年6回実施	スキルアップ!講座全6回開催 参加延べ人数84名	地域で安全に健康づくり活動を行うために必要な知識・技術を多くの健康推進員に広めることができた。	継続	地域で安全かつ効果的な健康づくりを実施するための知識・技術を引き続き普及していく。
7	地域健康づくり活動支援プログラム	健康課	地域健康づくり活動支援プログラム	地域の健康づくりを目的として活動しているグループに対し教育を実施し健康づくりに関する知識や技術の向上を図ることを目的とする。	全15回開催 参加者延人数 448名	参加者アンケートからも普段の健康づくりの参考になったり、新たな参加者を呼び込むきっかけになっているという意見が聞かれ、運動を継続する機会となっている。	事業縮小	事業内容の見直しを行い、実施回数を減らしたため。
8	地域健康づくり支援事業	健康課	地域健康づくり支援事業	市民団体及びグループ等からの依頼に応じて健康教育、健康相談等を実施し健康づくりの知識・技術の向上を図る	全6回開催 参加延べ人数197名	地域からの依頼が減少したが参加者の感想から時節等ニーズに合った教育・相談が実施され、地域で行う健康づくりの知識・技術の普及ができた。	継続	前年度に引き続き周知を行い、より多くの市民に健康づくりの知識・技術を普及し、自身の健康を考えるきっかけを増やしていく。
9	公民館における自主事業等	中央公民館	公民館における自主事業等	スポーツに親しむ機会を市民に提供するため、公民館主催の自主事業・家庭教育学校・高齢者学級等の事業を実施します。	100事業、延9,203人が参加。	親子を対象とした全国トップクラスの指導者から走り方などを教えてもらう陸上教室や、高齢者向けのニュースポーツの体験教室など、年代に合わせた学習機会を提供しました。	継続	実施にあたっては、地域のスポーツ推進員など地域の講師を積極的に活用します。

10	市民総合体育大会・各種スポーツ大会	スポーツ課	市民総合体育大会・各種スポーツ大会の開催	スポーツを愛好する多くの市民にスポーツ活動の機会を提供し、スポーツを通じて健康明朗な心身の育成を図ると共に、住民相互の親睦を図るため、地区体育振興会単位の対抗戦形式での市民総合体育大会や各種スポーツ大会を開催します。	第64回市民総合体育大会夏季(3677名)・ニュースポーツ(429名)、駅云競走大会(38チーム)	体力・技術の向上、地域交流、仲間づくりなどのスポーツによる効果を得ることができ、「する」「観る」「支える」スポーツとしての機会を提供できた。	継続	スポーツをする機会の提供として、継続して実施を行っていく。
11	市民体育レクリエーション地区大会	中央公民館	市民体育レクリエーション地区大会	スポーツ、レクリエーション活動の向上と健康の増進を図るとともに、地域住民相互の親睦と交流を深め、明るい地域づくりの推進を図るため、各地区でレクリエーション大会を実施します。	全26会場にて実施し、延21,383人が参加。	一部会場では天気の影響を受けたため、昨年度比436人減となりました。しかし、幼児から高齢者まで様々な世代が参加できる競技種目を実施したため、地域住民の交流と健康の増進に寄りました。	継続	多くの地域住民が参加できるよう、今後も多彩な競技種目を実施していきます。
13	手話ダンスによる健康づくり事業	スポーツ課	手話ダンスによる健康づくり事業	手話を取り入れたエンターテインメントグループの「HAND SIGN」と連携し、子どもから高齢者、障がい者が健康で、いつまでもいきいきと暮らし続けられるまちづくりを目指し、運動・スポーツ活動のきっかけづくりとするため、手話ダンスを活用した事業を実施します。	・手話ダンスグループ「HAND SIGN」による公演 年3回 ・ワークショップ(手話ダンス教室) 年24回(3クール)参加者 延べ1,527人 ・指導者育成ワークショップ 年8回(1クール)参加者 延べ174人 ・ワークショップ受講者による成果発表 年5回	HANDSIGNによる公演やワークショップの開催など、手話ダンスを通して健康づくりに寄与できた。	継続	手話ダンスグループ「HAND SIGN」と協力し、公演やワークショップの開催に加え、ワークショップ参加者の成果発表の機会を提供すると共に指導の担い手を育成するワークショップも実施する。
14	スポーツボランティア登録制度の創設	スポーツ課	平塚市スポーツボランティア制度運営事業	市民の誰もが生涯にわたってスポーツを楽しみ、いつまでもいきいきとした生活が送れるよう、支えるスポーツの観点からスポーツボランティアの普及及び活動の促進を図るため、スポーツボランティア登録制度を運用します。	平塚市スポーツボランティア登録者募集段階であり、ボランティア制度の運用には至っていない。	スポーツボランティアの派遣等の運用にまで至っていないため、なし。	継続	スポーツボランティア登録者の充実を図り、利用者がスポーツボランティア制度を効果的に利用できるような制度の充実にも努める。また、新しい制度のため、運用しながら随時見直しを図る。
15	スポーツボランティアの活用	スポーツ課	スポーツボランティア活用事業	スポーツボランティア活動の機会を提供するため、市が開催するスポーツ大会などにスポーツボランティアを活用します。	市ホームページへの掲載、平塚市体育協会各団体、各地区公民館へ募集のチラシを配布し周知を行った。	周知を行ったが、申請件数は0件であり、活用するまでには至らなかった。	継続	関係団体での件数を定める等、人員の確保を先決とし取り組んでいく。
16	ミニミニ運動会	保育課	ミニミニ運動会	主に開放保育参加親子を対象とした小さな運動会	4回開催し児童132人、保護者120人が参加	保護者と乳幼児のふれあいを深めることができた	継続	毎回、多数の参加者があり、ニーズは高いと考えている
17	親子で遊ぼうフェスティバル	保育課	親子で遊ぼうフェスティバル	未就学の子どもとその保護者を対象として、体操やふれあい遊び、人形劇等を行う	214組計534人の親子が参加してイベントを実施した。	保護者と乳幼児のふれあいを深めることができた。	継続	毎年多数の参加者があり、ニーズは高いと考えている。
18	計画訪問	教育指導課	幼稚園・小中学校訪問	指導力の向上を図るため、授業研究を通して、教育指導のあり方や実施上の諸課題などについて研究協議します。	中学校で行われた委選の授業に、市内の15校の中学校より14名の保健体育科教員が参加した。	研究協議を深めることができ、指導力の向上を図ることができた。	継続	教員の指導力向上のために、今後も継続していく。
19	中学校部活動研究推進協議会	教育指導課	中学校部活動推進事業	部活動の諸課題を解決するため、中学校部活動あり方検討会の報告をもとに、具体的取り組みについて研究の実践を行います。	平成27年6月23日(火)に実施。部活動の活性化についての協議を行った。	部活動の活性化のために必要なことについて協議し、方向性について検討することができた。	継続	部活動の活動内容に充実のために、今後も継続していく。
20	中学校部活動指導者派遣事業	教育指導課	中学校部活動推進事業	中学校における部活動の活性化のため、各学校の要請に応じて専門的資質を有する地域指導者を運動部及び文化部門の指導協力者として派遣します。あわせて地域指導者に対する講習会を実施します。	地域指導者派遣期間は平成27年4月1日(水)から平成29年2月29日(月)、延べ121人の地域指導者が総計7,441単位時間活動。	学校の顧問不足や放課後の会費等で指導時間の確保ができない期間が多い中、生徒の意欲の向上、より高い技術指導の提供等の面で大変に有効であった。	継続	生徒の意欲向上さらには高い技術指導の提供のために、今後も継続していく。
21	中学校全国・関東大会等出場者激励事業	教育指導課	中学校全国・関東大会等出場者激励事業	心身ともに健全な中学生の育成のため、全国・関東大会及びこれに準ずる大会・コンクール等に出場する中学生を激励します。また、激励金を交付し活動を支援します。	運動部については、関東大会出場者28人に対し、84,000円を支給した。また、全国大会出場者13人に対し、91,000円を支給した。	全国・関東大会に出場する生徒の激励をすることができた。また、激励金については、大会参加時の支度金として有意義に活用されている。	継続	全国・関東大会に出場する選手を激励するために、今後も継続していく。
22	青少年交流体験事業	青少年課					廃止	青少年交流体験事業は青少年課として、重点的に他の事業を推進するとの方向性により予算配分を再考し、今後の展開が難しくなったため平成27年度から廃止。

23	少年少女スポーツ大会	スポーツ課	少年少女スポーツ大会	スポーツを通じて青少年の健全育成を図り、授業以外での運動習慣をつける機会を提供するため、野球・水泳・剣道・マラソン大会を実施します。	27年度実績 (1)少年野球大会 7月24日～8月2日 719名 (2)少年少女水泳大会 8月9日 287名 (3)少年少女剣道大会 10月4日 206名 (4)少年少女マラソン大会 3月6日 305名	各種スポーツ大会をとおして、心身の健全育成に寄与するとともに子どもたちにスポーツをする機会を提供ができた。	継続	スポーツをするきっかけづくりとなったことから、参加しやすい工夫をするなどして、今後も継続していく。
24	小学校プール開放事業	スポーツ課	小学校プール開放事業	児童の心身の健全な育成と体力の向上を図るため、夏季休業中の小学校のプールを開放します。	平成27年度利用者数：24,910人	夏季休業中の市内28校の小学校プールを各校10日間開放しました。天候にも恵まれ、また光化学スモッグの影響もあまりなく、多くの児童に利用いただいた。	継続	今後プール開放のあり方を検討する。
25	市民総合体育大会・各種スポーツ大会(再掲)	スポーツ課	市民総合体育大会・各種スポーツ大会の開催	スポーツを愛好する多くの市民にスポーツ活動の機会を提供し、スポーツを通じて健康明朗な心身の育成を図ると共に、住民相互の親睦を図るため、地区体育振興会単位の対抗戦形式での市民総合体育大会や各種スポーツ大会を開催します。	第64回市民総合体育大会夏季(3677名)・ニュースポーツ(429名)、駅伝競走大会(38チーム)	体力・技術の向上、地域交流、仲間づくりなどのスポーツによる効果を得ることができ、「する」「観る」「支える」スポーツとしての機会を提供できた。	継続	スポーツをする機会の提供として、継続して実施を行っていく。
28	お休はつつ教室	高齢福祉課	2次予防事業	運動機能が低下している高齢者の運動教室	実施回数72回、参加者延べ数636人	運動機能の向上はみられている	廃止	介護保険法改正に伴い、介護予防・日常生活支援総合事業に移行したため(2次予防事業が廃止)
29	転倒骨折予防教室	高齢福祉課	1次予防事業	元気な高齢者への運動教室	実施回数227回、参加者延べ数3398人	運動機能の向上はみられている	廃止	人口構造の変化に伴い、行政としてのサービスを充実させるのではなく、住民主体の通いの場(サロン)を平塚市全域で開催し、高齢者の居場所・出番づくりを支援することに取り組みをシフトすることにする。
30	地域運動教室支援事業	高齢福祉課	地域運動教室支援事業	住民主体のサークル等の支援	実施回数41回、参加者延べ数666人	参加者の満足度は満たされていると感じるが数字で評価しづらい	継続	今後も継続して住民主体のサロン等を支援するため、講師等を派遣し健康チャレンジの推進を実施する
31	ゆめクラブ湘南平塚スポーツ大会	高齢福祉課	老人クラブ支援事業	スポーツを楽しむことを通じて高齢者の生きがいの高揚を図るとともに社会との連帯感を養成し、もって高齢者福祉の向上を図るため、ゲートボール競争等気軽に楽しめる種目のあるスポーツ大会を実施します。	参加者1500人	高齢者の生きがいづくりや交流、健康の保持増進に役立った。	継続	スポーツをするきっかけづくりのため、競技種目を検討し継続する。
32	ゆめクラブ湘南平塚グラウンドゴルフ大会	高齢福祉課	老人クラブ支援事業	競技を通じ友好と連帯を深めつつ、お互いに生きがいと健康の保持増進に役立て、高齢者の福祉の発展に寄与するため、グラウンドゴルフ大会を実施します。なお、湘南ブロック老連予選会を兼ねます。	参加者180人	高齢者の生きがいづくりや交流、健康の保持増進に役立った。	継続	高齢者の健康保持に加え、湘南ブロック老連ニュースポーツ交流のつどいグラウンドゴルフ大会の予選会を兼ねているため、継続する。
33	障がい者スポーツ大会などへの参加支援	障がい福祉課	障がい者スポーツ大会などへの参加支援	障がい者に対する市民の理解を深め、障がい者の社会参加を促進するため、各種障がい者スポーツ大会への参加を支援します。	ボウリング 3名 フライングディスク 15名 陸上競技会(知的) 24名 陸上競技会(身体) 43名 卓球・S TT 30名 水泳競技会 4名	参加者の健康維持に寄与した。	継続	障がい者である市民の方の健康維持はもちろんのこと、職員にとっても障がい者である市民の方との交流業務のため継続して行う。
34	心身障がい児者レクリエーション大会	障がい福祉課	心身障がい児者レクリエーション大会	障がい者に対する市民の理解を深め、障がい者の社会参加を促進するため、レクリエーション大会を実施します。	ふれあいミニ運動会参加者数 697名	本年も多数の障がい者・市民の参加があり、社会参加を促進することができた。	廃止	福祉フェスティバルに付随して、ふれあいミニ運動会を運営していたが、福祉フェスティバルがH28年度行わないため、ミニ運動会はH28年度は廃止となる。
35-2	地区体育振興事業	スポーツ課	地域のスポーツ活動委託事業	地域住民のスポーツ活動を推進するため、各地区体育振興会に委託し、地域に即応したスポーツ行事を開催します。	地区体育振興会において110事業(参加者8638名)を実施しました。	各地区において様々なスポーツ事業を実施し、地域住民のスポーツ活動の促進に寄与した。	継続	地区体育振興会は各地区単位で結成された団体であり、地域のニーズに応じた地域スポーツの推進を図るためには、当団体へ委託し事業を継続することが適当であるため。
36-2	スポーツ普及員の検討	スポーツ課	スポーツ普及員の創設	地域でスポーツの普及を担う人材を確保するため、スポーツ普及員の創設に向けた検討を行います。	スポーツ普及員の創設の検討段階のため、実績なし。	スポーツ普及員の創設の検討段階のため、評価なし。	継続	スポーツ推進審議会を検討する。

37-1	市民活動団体などの協働	協働推進課	市民活動団体などの協働事業	行政が抱える課題や地域課題を解決するため、市民活動団体と行政が協働して事業を実施します。	平成26年度からスポーツに関する2事業を実施 ①市内スポーツ情報ポータルサイト構築運営事業 ②小中学校運動場、体育館個人開放利用促進事業	市民活動団体と行政がお互いのノウハウを活かしながらそれぞれの事業に着手し、事業展開が図られている。	継続	3年間は協働事業として実施する予定。
37-2	市民活動団体などの協働	スポーツ課	市内スポーツ情報ポータルサイトの構築・運営事業	スポーツを希望する市民が「いつでも、どこでも、手軽に」ホームページから市内のスポーツ団体・イベントに関する活動情報を得ることができるようにするため、協働事業として平塚市内のスポーツ情報を取り纏めたポータルサイトを構築・運営します。	ポータルサイトの総合設計・テスト スポーツ団体ページの作成(総計137団体) 施設のスポーツ施設の情報掲載(総計的施設)	多くのスポーツ団体や施設情報の掲載を行うのみならず、スポーツ団体がイベント等の記事投稿ができる機能を整備することにより、市民が関心あるスポーツ情報を「いつでも、どこでも、手軽に」得ることができる様にサイトの構築を行うことができた。	継続	平成27年度は協働事業の2年目の年であり、情報の充実、新規機能の拡充を行った。統合的なサイトの意味合いからも、継続して情報の拡充が必要のため、継続して実施する。
33-2	スポーツ推進委員研修会	スポーツ課	スポーツ推進委員活動事業	スポーツ推進委員の資質向上を図るため、スポーツ推進委員協議会が委員に向けた研修会を開催します。	年5回実施(参加者数 延べ300人)	年5回の研修会を行い、各委員の知識と技能の向上を図った。 また、研修会で培った経験を活かし、各地区でのスポーツ、レクリエーションの普及・発展に寄与している。	継続	スポーツ推進委員が各地区住民にスポーツ・レクリエーションに関する指導、助言を行う上での有効な事業のため、引き続き継続していく。
39-2	県スポーツ推進委員研修会などへの派遣	スポーツ課	スポーツ推進委員活動事業	スポーツ推進委員の資質向上を図るため、県スポーツ推進委員連合会や西湘ブロックなどの研修会に委員を派遣します。	関東・県の研究大会西湘ブロック研修会に計46名が参加	ニュースポーツ等の実技指導を受けたことで、委員の資質向上が図られた。	継続	スポーツ推進委員が各地区住民にスポーツ・レクリエーションに関する指導、助言を行う上での有効な事業のため、引き続き継続していく。
40	総合型地域スポーツクラブの相談窓口の設置	スポーツ課	総合型地域スポーツクラブの相談・支援事業	総合型地域スポーツクラブの新設や運営等の相談・支援を行うため、相談窓口を設置します。	市内の創設済みクラブ(3クラブ)、創設準備中クラブ(1クラブ) 特に、創設準備中クラブについては、県の所管課と連携し、視察やヒアリング等の相談を実施した。	活動の実績等の把握、新規事業への視察等を実施し、情報提供を実施した。	継続	県の所管課や各種関係団体のパイプ役として、身近な相談窓口として必要のため、継続して実施する。
41-2	平塚市中学生陸上競技教室	スポーツ課	平塚市民・大学交流事業【スポーツ訪問団】「平塚市中学生陸上競技教室」	スポーツによる交流を通して、生涯スポーツの普及を図るとともに、地域と大学の発展に資することを目的とする。	市内在住・在学の中学生448名が参加	全国でもトップクラスの成績を誇る東海大学陸上競技部の直接指導を受けることができ、また指導者の知識を得る場ともなっている。また、地域と大学の連携・発展へも寄与した。	継続	参加者アンケートにおいて「満足」「少々満足」の割合が99%を超えている。大学生の現役選手の直接指導は参加者にとっても良い機会であり、今後も継続する。
42-3	平塚市民・大学スポーツ交流フェスタ	スポーツ課	2015 平塚市民・大学スポーツ交流フェスタ	スポーツによる交流を通して、生涯スポーツの普及を図るとともに、地域と大学の発展に資することを目的とする。	平塚市ロードレース大会を開催。また、スポーツ教室として「中学生卓球教室」と「小学生サッカー教室」を開催。参加者延べ482名が参加。	例年、多くの参加者があり対象者の生涯スポーツの普及に寄与している。また、大学・トップスポーツ・行政の連携、地域貢献にも寄与した。	継続	多数の参加者がいるため、生涯スポーツの普及と振興のため、継続していく。
43-2	東海大学との協働による小中学校体育施設個人開放事業	スポーツ課	平塚市立小中学校運動場、体育館個人開放利用促進事業	市民が身近な体育施設でスポーツをする場を提供するため、東海大学地域スポーツクラブと協働して、小中学校体育施設を個人でも利用できるよう開放します。	小中学校の体育館を利用して、一人でも利用できる個人利用の日を設けた。 開放校 金目中学校 年 6回 みずほ小学校 年18回 中原中学校 年 9回 参加者 延べ449人	身近な体育施設を個人でも利用できることにより、スポーツを実施する機会が増えた。	継続	3年間は協働事業として実施する予定。
44-2	競技力強化事業	スポーツ課	競技力強化委託事業	国体選手の養成、本市体育協会関係選手の強化育成を図るため、平塚市体育協会に競技力強化事業として委託します。	平塚市体育協会所属の加盟団体が、選手強化に繋がる指導者講習会、大会、教室事業等を開催し、国体選手養成や体育協会関係選手の強化育成を実施することが出来た。国体出場選手17名(冬3名、夏14名)	平塚市体育協会加盟の選手が全国規模の大会で活躍するなど、トップアスリートを輩出する環境づくりに寄与した。	継続	全国大会等へ、多くの出場選手を輩出していることから、今後も継続する。 ※参考 平塚市体育協会全国大会支援件数 6競技 11件 37名
45-2	市町村対抗「かながわ駅伝」競走大会などへの選手派遣	スポーツ課	選手派遣事業	駅伝大会を通じて市町村相互の交流や競技力の向上を図るとともに、健康、明朗な心身の育成を図るため、かながわ駅伝に選手を派遣します。	11名の選手を派遣し、成績は6位	選手選考、大会参加を通じて、市町村相互の交流や競技力の向上を図ることができた。	継続	選手選考、大会参加を通じて、市町村相互の交流や競技力の向上を図ることができたため、継続して実施する。
46-2	スポーツ優秀選手表彰	スポーツ課	平塚市スポーツ優秀選手表彰	スポーツへの興味関心を高めるとともにスポーツの競技会において優秀な成績を収めた選手等の栄誉をたたえるため、スポーツ優秀選手として表彰します。 ※平塚市スポーツ優秀選手表彰規定	平成27年度平塚市スポーツ優秀選手 個人 14名 団体 2団体	スポーツをする人にとっての目標になるほか、スポーツへの夢や感動、誇りや喜びなどに繋がることに寄与している。	継続	スポーツ優秀選手として推薦のあった個人、団体については、推薦内容等をよく精査し、決定することとする。継続事業とする。
47	体育功労者表彰	スポーツ課	体育功労者表彰	地域または職場におけるスポーツの健全な普及及び発展に貢献し、体育の振興に顕著な成果をあげた体育関係者及び社会体育団体を顕えるため、体育功労者として表彰します。	平成27年度神奈川県及び平塚市体育功労者 神奈川県体育功労者 1名 平塚市体育功労者 7名	スポーツの普及発展に貢献し、本市体育・スポーツの振興に寄与した。	継続	表彰対象者にとっての活力となるよう、今後も継続する。